



リンゴ病とは？ (伝染性紅斑)



リンゴ病は春から夏にかけての時期に流行することが多く、
4～5年周期で流行を繰り返す傾向にあります
また、1度リンゴ病になると2回目はかかることはありません

症状

初めは、**微熱・咳・鼻水**などの**風邪のような症状**が出る

症状がでた約1週間後に両頬に赤い発疹・手足や体幹部にレース状または網目状の発疹が出る

発疹が出たときに、初めてリンゴ病と気づくことが多いです



発疹は通常1週間程度で自然に消えますが、紫外線などの影響で長引くことがあります

感染経路

- ・飛沫感染（くしゃみや咳）
- ・接触感染（ウイルスに触れた手で、口や鼻を触る）

飛沫や接触で感染するため手洗いやマスクの着用等で予防行動をすることが効果的!!

登園基準

症状が改善したら、登園は可能です

発疹が出始めると、感染力はないため、発疹が出ていたとしても登園・登校は可能です



注意

妊婦さんがリンゴ病に感染した場合、胎児水腫、流産のリスクが高まります
妊婦さんはリンゴ病の流行期は特に、風邪症状のある人と接触を避け
マスクの着用や手洗いをするなど感染予防をしましょう